

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 6月30日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備機関付動弁注油ポンプ出口圧力検出スイッチ元弁において、動作不良(弁の開固着)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
2	その他	一次水処理設備において、「A系シーケンサ異常」警報の発生が認められたため、当該原因調査・対策検討。 なお、異常はA系のみで、B系は正常運転可能。	GⅢ	
3	その他	緊急時安全対策用予備蓄電池において、蓄電池全96台中、62台に判定値外れ(電圧低下)が認められたため、当該蓄電池を充電。 なお、現時点のプラント状態での必要なバッテリー数は確保されているため問題無し。	GⅢ	
4	その他	当社、ホームページの福島第二原子力発電所モニタリングポスト測定値画面において、2011年3月14日のモニタリングポストデータのうち、1時35分のデータのみ、日付が「3月15日」と誤って表示されていることが認められたため、当該データを訂正。	GⅢ	